

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	26042
課題名	1ch 貼付型長時間ホルター心電計の手動解析の臨床的有用性について
研究期間	西暦 2026 年 7 月 8 日（実施許可日） ～ 2027 年 3 月 31 日
研究の対象	2025 年 8 月から 2027 年 3 月までの間に、当院にて貼付型長時間ホルター心電計検査を受けられた方
利用する試料・情報の種類	■診療情報（12 誘導心電図所見、ホルター心電図所見、年齢、性別、既往歴、主病名、治療内容） ☐手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名： ） ☐血液 ☐その他（ ） ■利用予定日（開始日 2026 年 7 月 23 日）
試料・情報の管理について責任を有する者	旭川医科大学 学長 西川 祐司
研究の意義、目的	長時間ホルター心電図検査は、動悸や失神などの原因を調べるために、不整脈の有無を確認する検査です。当院では 2025 年 8 月より、最大 7 日間連続で記録可能な貼付型長時間ホルター心電計を導入しました。 記録された心電図データは、まず AI による自動解析が行われ、その後、臨床検査技師が内容を確認しています。しかし、不整脈の種類によっては、自動解析のみでは正確に判定できない場合があります。 本研究では、AI 自動解析の結果と臨床検査技師による解析結果を比較し、どのような不整脈が自動解析では検出ににくい、また手動解析がどのように役立っているかを検討することを目的としています。
研究の方法	当院で実施した貼付型長時間ホルター心電図検査の記録を用いて、AI による自動解析結果と臨床検査技師による手動解析結果を比較します。 研究に使用する情報からは、お名前や住所などの個人を特定できる情報を削除し、匿名化したうえで使用します。研究成果発表（学会発表、学術論文への投稿）の際にも、個人が特定できる情報は利用しません。
その他	
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますので、お申し出ください。 また、研究への情報利用を希望されない場合は、下記連絡先までご連絡ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所属：旭川医科大学病院 臨床検査・輸血部 氏名（研究責任者）：坂本 央 電話番号：0166-68-2745